

## 麻生高1年生が市民救命士

7月11日(水)、12日(木)の2日間にわたり、神奈川県立麻生高等学校(塚野ミイ子校長)で救命救急講習会が開かれた。1年生約240人が受講し、川崎百合丘ロータリークラブ(佐々木恒治会長)の後援のもと、同クラブが以前麻生消防署に寄贈したダミー人形を实际にを使って意識、呼吸、心臓の状態確認や心臓マッサージ、人工呼吸を行った。また、最近駅などで見かけることが多くなった「AED(自動体外式除細動器)」の使用方法も学んだ。受講を終えた生徒には「市民救命士証(心肺蘇生法講習修了証)」が手渡され、とっさの対応でひとつの命が救える大切さを学んだ。(ミスモ2007年8月号記事より)

